

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (938), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a '評価コメント' field.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (939), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including name, objectives, budget, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency, each with a rating (Required/Not Required).

3. 事後評価 - Post-evaluation section including implementation status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (940), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for Heisei 31 and Reiwa 2-4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (942), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main body table 1: 1. 事業の概要 (PLAN). Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Main body table 2: Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Footer table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment about disaster response and future plans.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (943), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (944), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (945), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用) with detailed budget breakdown for Heisei 31, Reiwa 2, Reiwa 3, and Reiwa 4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a '評価コメント' section.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (949), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment on the emergency response system and future expansion directions.



事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	951	課コード	1003	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策	■経常	□なし							
<b>1. 事業の概要 (PLAN)</b>																
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 救急・救助体制の強化	実施計画への位置づけ		●有 ○無		②部課名	消防本部・警防課								
	③事業主体	個別事業 救命講習会及び応急手当普及員の養成	④対象地区		□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市											
	⑤事業期間	●市 ○その他 ( )	⑥担当職員数		4人 (換算人数)		0.42人									
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0千円	当該(開始)年度		当(初)	5,421千円 (うち人件費 3,654千円)										
	⑧施策の位置づけ	施策コード 70202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3		基本計画地区別計画への位置づけ		○有 ●無 部門別計画への位置づけ (計画名)								
(2) 目的	施策目的・展開方向	救急救助体制を強化・充実するため、人員の養成や装備の増強などに努めるとともに、広域での連携強化を図ります。また、市民自身の救命率を高めるため、応急手当や救命講習などの講習会を充実させていきます。さらに、緊急性のない救急出動については民間の活用を促すとともに、適切な救急要請を行うようPRに救急講習会実施日時を定め、広報あびこにより公募した市民や要望のあった市民グループ、事業所、小中高生等に対し消防本部会議室や指定された場所へ向出し随時開催します。				事業目的 救命率を向上させるには、その場に居合わせた人(バイスタンダー)による応急手当が必要である。救命講習を充実させ、市民に対し応急手当の知識・技術の向上を図る。又 応急手当普及員を養成し、重要性について普及啓発を図ることを目的とする。										
(3) 事業内容	内容	講習会は、AEDの使用法を含めた心肺蘇生法及び止血法の実技を行う3時間(主に成人に対する普通救命講習Ⅰ)(主に小児、乳児、新生児に対する普通救命講習Ⅱ)と4時間(普通救命講習Ⅰに実技・筆記試験を含めた普通救命講習Ⅱ)の普通救命講習、普通救命講習の内容に加え傷病者の管理法、搬送法の実技を行う8時間の上級救命講習会実施すると共に、市民の救命講習の導入コースとなる90分の救命入門コース、また、小学校5年生以上から中学生までを対象とした命の大切さを学ぶ応急手当チャレンジコースの実施や応急手当普及員の養成に努めます。				当該年度執行計画 年間救命講習等受講者人数(一般・普通・上級・普及員講習会・応急手当チャレンジコース)										
						当該年度活動結果指標 年間救命講習等受講者人数(一般・普通・上級・普及員講習会・応急手当チャレンジコース)										
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類		指標		単位	人	想定値	7,500	実績値	442	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	救命講習への理解を深め、AED等の取扱いを修得し応急手当ができるよう知識・技術の向上及び普及員の養成。幼少期からの育成を図る。				直接		年間救命講習等受講者人数(一般・普通・上級・普及員講習会・応急手当チャレンジコース)		人			442			8,000	
令和3年度	救命講習への理解を深め、AED等の取扱いを修得し応急手当ができるよう知識・技術の向上及び普及員の養成。幼少期からの育成を図る。				直接		年間救命講習等受講者人数(一般・普通・上級・普及員講習会・応急手当チャレンジコース)		人						8,000	
令和4年度	救命講習への理解を深め、AED等の取扱いを修得し応急手当ができるよう知識・技術の向上及び普及員の養成。幼少期からの育成を図る。				直接		年間救命講習等受講者人数(一般・普通・上級・普及員講習会・応急手当チャレンジコース)		人						8,000	
(7) 事業実施上の課題と対応	市民に対して行う応急手当普及啓発の目的は、救命のための応急手当の手法を教えることはもちろんのこと、実際の救命現場に居合わせた市民が躊躇なく一次救命処置等を実施することにある。そのためには、受講者に分かり易く、習得しやすい講習会を目指したカリキュラムを作成する必要があり、指導者は、最新の知識、指導技術を習得する必要がある。				代替案検討		○有 ●無									
(8) 施行事項	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度									
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)			
		需用費 備品購入費	369 193		需用費 備品購入費	377 199	49 195		需用費 備品購入費	377 199		需用費 備品購入費	377 198			
		救命講習普及啓発を行う1号嘱託職員 2,172千円×0.6人	1,303		救命講習普及啓発を行う パートタイム会計年度任用職員0.6人 (事務補助職員)1,985千円×0.6人 当初(1,191)減額補正(0)											
	予算(決算)額	合計	1,865	合計	576	244	合計	576	合計	575						
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0			
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0			
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0			
	一般財源	1,865	576	244	576	244	576	575								
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42									
	正職員人件費	3,696	3,654	3,654	3,654	3,654	3,654									
	嘱託職員報酬額	1,303	0	0	0	0	1,303									
	臨時職員賃金額	0	0	0	0	0	0									
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	5,561	4,230	3,898	4,230	3,898	4,230	4,229									
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	1.05千円/人	0.56千円/人	8.82													
<b>2. 事業の評価 (DO+CHECK)</b>																
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討							
(1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)	突然発症した重篤な傷病者を市民が救急隊の到着するまでの間に応急手当を実施することで、救命率が向上することは科学的根拠に基づき明らかとなっており、実施された場合と実施されなかった場合では、その予後に大きく影響する結果が出ています。 このことから、応急手当指導員の養成を図ると共に、市民に応急手当の知識と技術を普及啓発することは、救命効果の更なる向上を図るうえで市の重要な事業となります。				○①事前確認での想定どおり ●②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、開催中止期間が長期に及んだため。				○要 ●不要							
	(2) 市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他  ●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された ■⑦その他 <その他の内容> 広報あびこに掲載し、計画的、定期的に開催している。講習に必要な資機材の整備を進め、受講者からのリクエストに応え、応急手当の普及啓発に努める。		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ●不要						
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		改善検討							
	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他  <その他の内容>		生涯学習部と連携し、広報あびこ等を活用して、市民、自治会、NPO法人、事業所等へ応急手当の普及啓発活動を務めている。また、教育委員会と協力して、応急手当普及員の養成に推進を図ります。		新型コロナウイルス感染症に対する感染防止策を定めた、新たな実施要領を策定し再開することが出来た。		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ●不要							
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		改善検討							
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他  <その他の内容> 該当なし				該当無し		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		○要 ●不要							
(1) 目標設定は適切か?	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		達成率(%)		改善検討							
	442	8,000	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(人)		5.53		○要 ●不要							
					442				○①目標値達成 ●②目標値未達成  <目標を達成した理由/未達成となった原因> 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、開催中止が長期に及んだため。							
(2) 事業費削減の工夫をしているか?	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		改善検討							
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □②現行体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託 □⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 ■⑦その他		実績値(g)(千円)		対事業費(%)		○要 ●不要							
	4,230	1,331	<削減の内容> 会計年度任用職員制度に移行することで、人件費が減額となった。		3,898		92.15		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過  ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>							
事業費削減率(%)		23.93		<超過理由等>												
(3) 目標値を実現するために投じた事業費は適正か?(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		達成率(%)		改善検討							
	189.13		●①単年度の指標: 目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標: (目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)		6		○要 ●不要							
					11.34				<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、当初予定していた講習会の開催数が大幅に減少し、予算執行額が減少したため。							
<b>3. 事後評価</b>																
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)																
評価	評価コメント				改善策及び展開方向											
	傷病者の予後を左右する応急手当の重要性について、今後も啓発を必要とする重要な事業と考える。今後も継続して推進していく。															

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (952), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a '評価コメント' and '改善案及び展開方向'.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (953), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	954	課コード	1003	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策	■経常	□なし			
<b>1. 事業の概要 (PLAN)</b>												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 救急・救助体制の強化 個別事業 救急・救助隊員の研修	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	消防本部・警防課					
	③事業主体	●市 ○その他 ( )	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市								
	⑤事業期間	～	⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.25人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0千円	当該(開始)年度	(当初)	2,596千円 (うち人件費 2,175千円)							
			(変更後)	2,565千円 (うち人件費 2,175千円)								
(2) 目的	施策目的・展開方向	救急救助体制を強化・充実するため、人員の養成や装備の増強などに努めるとともに、広域での連携強化を図ります。また、市民自身の救命率を高めるため、応急手当や救命講習などの講習会を充実させていきます。さらに、緊急性のない救急出動については民間の活用を促すとともに、適切な救急要請を行うようPRに	事業目的	各種訓練・研修会に参加し新しい知識・技術を取得することにより、救急・救助隊員個々の災害対応能力の向上を図り、市民の人命救助・救命処置・応急手当等を迅速・的確に実施することにより安心・安全な生活を確保する。								
(3) 事業内容	内容	救急救助隊員の教育研修訓練等については、消防活動において救急救助隊員に必要な知識や技術などが高度化してきていることから、これらに対応するため、救急救助隊員の資質を一段と向上させ、十分な知識や熟練した技術を有する救急救助隊員の養成を図ることが重要な課題となっている。このため、救急・救助隊員に求められている専門知識・技術、経験、資格の習得を内容とした研修及び講習会に積極的に参加し、個々及び隊の質の向上を図ります。	当該年度執行計画	4月：千葉県救急医療研究会参加 4月～8月：救助隊員強化訓練（救助技術訓練） 10月：酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習 11月：小型移動式クレーン運転技能講習・玉掛技能講習 11月：救急救助隊員実践訓練 12月：全国消防救助隊員シンポジウム								
			当該年度活動結果指標	受講者数 (救急隊員・救助隊員)	単位	名	想定値	74	実績値	74		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)		指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値				
当該年度	救急活動や救助活動に対応する高度な知識を習得させる。		直接	受講者の理解度 (研修内容を理解した受講者数/受講者)		%	100	100				
令和3年度	救急活動や救助活動に対応する高度な知識を習得させる。		直接	受講者の理解度 (研修内容を理解した受講者数/受講者)		%		100				
令和4年度	救急活動や救助活動に対応する高度な知識を習得させる。		直接	受講者の理解度 (研修内容を理解した受講者数/受講者)		%		100				
(7) 事業実施上の課題と対応	救急救助隊員個々及び隊の質の向上を図ることは重要であるが、研修期間の人員確保があるため、各所属間との調整が必要となる。		代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容		費用		平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		旅費 97 需用費 104 役務費 44 委託料 30 使用料及び賃借料 16 負担金補助及び交付金 163			旅費 48 需用費 104 役務費 13 当初(44)流用減額(31) 委託料 20 使用料及び賃借料 16 負担金補助及び交付金 189			旅費 48 需用費 104 役務費 44 委託料 20 使用料及び賃借料 16 負担金補助及び交付金 189			旅費 83 需用費 104 役務費 44 委託料 20 使用料及び賃借料 21 負担金補助及び交付金 189	
	予算(決算)額	合計	454	合計	390	282	合計	421	合計	461		
	国庫支出金 補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
県支出金 補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0			
起債 充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0			
一般財源	454	390	282	421	461							
他の財源 □特会 □受益 □基金 □その他	0	0	0	0	0							
換算人数(人)	0.22	0.25	0.25	0.22	0.22							
正職員人件費	1,936	2,175	2,175	1,914	1,914							
嘱託職員報酬額	0	0	0	0	0							
臨時職員賃金額	0	0	0	0	0							
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,390	2,565	2,457	2,335	2,375							
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	32.3千円/名	34.66千円/名	33.2									
<b>2. 事業の評価 (DO+CHECK)</b>												
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討			
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	年々増加する救急救助要請や大規模災害に対応するためには、救急・救助隊員の高度な知識・技術が要求される。隊員は、消防学校等の専科を修了しており、専門的な知識、技術を習得している。しかしながら、近年の社会情勢によって複雑多様化する災害に対応する能力を培うには、専門的な講習会に参加し、また、講師、技術関係者を招いての講習会、研修会を開催し、更なるレベルアップした知識・技術・経験・資格等の習得が必要となる。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 救急救助隊員の知識及び技術の向上のため、各種講習、研修に参加し個々のスキル向上が図れた。				○要 ●不要			
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他  ○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>				<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 救急救助隊員の知識、技術は専門性が高いため、向上を図るためには市が実施する必要がある。	○要 ●不要		
参加・協働の工夫	参加・協働の内容 ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他  <その他の内容> 該当なし				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容) 該当なし				参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	○要 ●不要		
環境への配慮	配慮の視点 □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他  <その他の内容> 該当なし				実施した具体的な内容 該当なし				環境への配慮 ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>	○要 ●不要		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック ■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		達成状況	●①目標値達成 ○②目標値未達成						
	100	100			実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)			○要 ●不要			
					100	100	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 各研修会等に参加し、隊員各自の知識、技術の向上が図れた。					
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策 □①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実施状況	○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>			
		2,565	△175			実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100					
		事業費削減率(%)	<削減の内容>		2,457	95.79	<超過理由等>		○要 ●不要			
		△7.32										
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>			
	3.9		単位	費用単位	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100			○要 ●不要			
			%	10万円	4.07	104.36						
<b>3. 事後評価</b>												
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)												
評価	評価コメント 本事業は、救急救助隊員に各種研修を実施することにより、知識、技術の向上を図り、市民に安全・安心を還元することが目的であり、重要な事業であることから、継続して推進していく。				改善策及び展開方向							

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (955), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 (基本事業: 救急救助体制の強化, 個別事業: 救急救命士の研修), ③事業主体 (市), ⑤事業期間, ⑦事業費 (総事業費: 0千円), ⑧施策の位置づけ (重点プロジェクト: 重点3)
(2) 目的: 救急救命士が各医療機関の研修及び実習に参加し、技術・知識の向上、救急医療器具の手技等について習熟する事により、救急現場において的確かつ迅速に救急救命処置を実施することを目的とする。
(3) 事業内容: 救急救命士の行う高度な救命処置を供給できる体制を維持するためには、医行為としてその質が担保されなければならない。救急救命士法に基づき、救急救命士就業前病院研修、高度救命処置範囲拡大に伴う気管挿管及び薬剤投与病院実習、救急救命士再教育研修（病院研修）と医療機関へ実習派遣する。また、指導的立場の救急救命士を養成し、指導者として、救急救命士の隊員に対する救急現場の実践的な教育指導体制を構築する。平成31年度現在、救急救命士数39名（日勤者含む）
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応: 高度救命処置を実施するため救急救命士は様々な研修・教育を行う事が厚生労働省令にて定められているため、研修受入れ医療機関の確保に努める必要があります。また、指導的立場の救急救命士を養成し、救急現場での実践的な教育指導体制の充実と、医療機関との連携体制の強化・円滑化を図り救急業務全般の質の向上に努める必要がある。

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性): 高齢化や疾病構造の変化により救急要請も年々増加し、平成30年中の救急出件数は、6,491件でその内、心肺停止・呼吸停止傷病者が116件であり救急救命士が高度な救命処置を行う件数も増加傾向にある。
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性): ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり): ①事業計画時に市民の参画有り ②事業実施時に市民の参画有り ③管理・運営に市民の参画有り ④市民の自主的な活動と連携している ⑤市民と共同で事業を実施 ⑥その他
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?: □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他
(5) 目標設定は適切か?: 現況値(a) (%) 73, 目標値(b) (%) 100
(6) 事業費削減の工夫をしているか?: 対策実施による事業費削減 (事業費(c) (千円) 4,471, 事業費削減額(d) (千円) △814, 事業費削減率(%) △22.26)
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用): 2.24

3. 事後評価

Summary table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (957), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 958 課コード 1003 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 消防団体制の強化・充実, ②課名 消防本部・警防課, ③事業主体 市, ④対象地区 全市, ⑤事業期間 ~, ⑥担当職員数 8人, ⑦事業費 0千円, ⑧施策の位置づけ 70203
(2) 目的: 消防団員の確保に取組むとともに、市民の防火・防災意識を一層高めるため、消防団や女性防火クラブなどの関係機関と連携しながら、各種防火・防災訓練や住宅用火災警報器の設置促進などに努め、地域防災力の強化を図ります。
(3) 事業内容: 消防団員の確保に取組むとともに、市民の防火・防災意識を一層高めるため、消防団や女性防火クラブなどの関係機関と連携しながら、各種防火・防災訓練や住宅用火災警報器の設置促進などに努め、地域防災力の強化を図ります。
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応: 分団により異なるが、消防団員の入団者数は減少傾向、退団者数は増加傾向にあるため、知識及び技術の伝承が難しいことから、継続的な訓練を実施していく必要がある。

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント: 本事業は、消防団訓練という目標を達成するためには必要不可欠な事業であり、今後も現状どおり推進していく。
改善案及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (960), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status table.

Final evaluation comments and improvement directions.



事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1533), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1672), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed budget breakdown table.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status table and a comment field.

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (1674), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1675), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget table.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1772), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget table for 令和2年度 and 令和3年度.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a note about the project's progress and future plans.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2117), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for Heisei 31 and Reiwa 2-4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a '評価コメント' section for fire department activities.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2173), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2237), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.



事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2238), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2239), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a '評価コメント' field.